

ヒナを見つけたら！ そのヒナを拾わないで！！



● どうして？

地面にいるヒナのほとんどは、巣立ち直後でうまく飛べずにいるだけで、親鳥が近くで見守っています。ヒナを拾ってきてしまうと、その親子を引き離してしまうこととなります。離れたところで温かく見守ってあげましょう！

● ネコやカラスに食べられない？

どうしても心配なら、近くに巣があれば戻してあげましょう。もし巣が見つからなければ、近くの木の枝に乗せるか、茂みの中に置いてあげてください。ただし、ヒナを触るときは、手袋をするなど、衛生面に気を付けましょう！

また、カラスなど、種類によっては親鳥が襲ってくることもあり大変危険です。無理をしないようにしてください。

● 人がヒナを育てることはできないの？

ヒナは巣立ち後、親鳥から「何が食べ物で、何が危険か」などを学習してひとり立ちします。私たちが育てたとしても、何も知らないヒナは自然の中で生きていくのは難しいでしょう。また、許可なく野鳥を飼うことは法律で禁止されています。

● ケガをしていたら？

厳しい自然の中で生きる野鳥に対して、人間が手をかけるのは必ずしも良いことではありません。保護することでかえってストレスを与えてしまう場合もありますので、自然に回復するのを見守ってあげてください。



青森県自然保護課自然環境グループ

TEL : 017-734-9257 FAX : 017-734-8072